



羅針盤

第4号

2024年4月16日発行

- 必ず保護者にも確認してもらいましょう -



「進路」とは自分の生き方を考えることです！



「進路」とは、文字どおり「^{すす}進む路」と書きます。どこにむかって「進む路」かという、将来の自分の夢にむかって「進む路」です。「進路」とは、将来の自分の夢を実現するためにどんな生き方を考えるのかを考え、行動することです。「進路」という言葉を聞くと、多くの人が「どの高校に行くのかを考えること」と思うかもしれませんが、それは将来の自分の夢を実現するための通過点であって、決してゴールではありません。中学3年生になったとたんに「将来の自分の夢」と言われても戸惑う人も多いと思いますが、9年間の義務教育を終えるということとは、真剣に将来の自分の夢(生き方)について考えなければならないということです。そして自分の「進路」は、日々の生活の延長線上にあります。「進路」は、ある日突然決まったり、ある日突然目の前に^{ひら}拓けたりするものではありません。今、「将来の自分の夢」が何か分からなくても、自分がやらなければならないことをきちんとやることが、自分の「進路」を切り拓く大きな力となることを忘れないでください。1学期がスタートとして1週間が経ちましたが、あなたの学校生活は「将来の自分の夢」につながるものになっていますか…。

道は自分で
つくる
道は自分で
ひらく
人のつたものは
いふんの道には
ならない
みつを

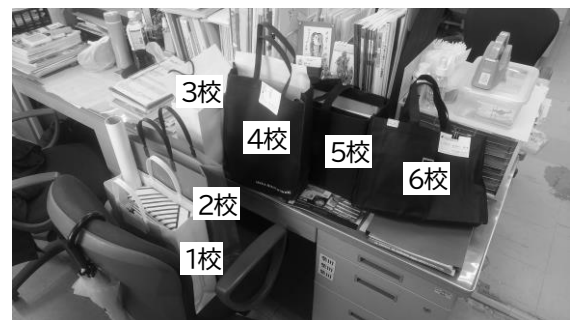


重要

★進路に関する配布物が中学校に届きはじめました

昨日、学級担任の先生からはじめて進路に関する配布物をみんなに配布してもらいましたが、これから驚くほどたくさんの進路に関する配布物が先生のもとに届きます。進路通信第3号にも書きましたが、昨日のように個人に配布したものについては、進路掲示板に掲示しません。進路掲示板には個人に配布できない私立の学校を中心に掲示し、進路通信には公立の学校を中心に掲載します。進路通信はもちろんのこと、学級担任の先生から配布された進路関係の配布物については、必ず保護者にも確認してもらってください。

昨年度、授業が終わって職員室に戻ると先生の上がこんな状態の日もありました…。



重要

★中学校卒業後に就職を希望する人は申し出てください！

阪神間の中卒者の就職を支援するハローワーク尼崎(尼崎公共職業安定所学卒部門)から、中学校卒業後の就職を希望する生徒数の調査が中学校に届いています。現在、就職を真剣に考えている人や就職か進学で真剣に悩んでいる人は必ず保護者と話し合い、5月10日(金)までに学級担任の先生に申し出てください。今回の調査で中学校卒業後の進路が就職に決定するものではありませんが、この調査はハローワーク尼崎の職員の方が中卒者の求人開拓を行うための大切な資料となるので、決して安易な気持ちで就職を考えないようにしてください。お金をいただいて働くということは、一番厳しい進路選択です。

